

法学部特別講演会
オンライントーク&ディスカッション
関係人口と地域：
定住でも観光でもない、第三の道へ

日時:2021年7月30日(金)2限

会場:1-204 教室

講師： 田中輝美（島根県立大学地域政策学部准教授）氏

「移住しなくても地域に関わりたい、学びたい」という人々が増えています。新しい地域づくりとは何か、その可能性と課題を「関係人口」をヒントにして考えます。

講師紹介：田中輝美（タナカテルミ）先生

島根県浜田市生まれ。大阪大学文学部卒。

1999年、山陰中央新報社に入社し、琉球新報社との合同企画「環（めぐ）りの海ー竹島と尖閣」で2013年新聞協会賞を受賞。2014年秋、同社を退職し、フリーのローカルジャーナリストとして、変わらず島根に暮らしながら、地域のニュースを記録している。

主な著書に『関係人口をつくる一定住でも交流でもないローカルイノベーション』（2017年、木楽舎）、『未来を変えた島の学校ー隠岐島前発ふるさと再興への挑戦』（共著、2015年、岩波書店）など。2018年度総務省ふるさとづくり大賞奨励賞受賞。

2020年、大阪大学大学院人間科学研究科後期課程修了。博士（人間科学）。2021年4月、島根県立大学地域政策学部准教授に着任。また、過疎の発祥地から「過疎は終わった！」と問い、百年続けることを掲げる年刊誌『みんなでつくる中国山地』プロジェクトも仲間と始めた。

問い合わせ:法学部法律学科資料室 houritsu@kitakyu-u.ac.jp, 093-964-4210
法学部政策科学科 田村慶子 keikott@kitakyu-u.ac.jp